



深草徹のここがポイント

## 同盟のジレンマと日米指揮権密約

深草 徹



国際政治学者は、軍事同盟には、「見捨てられの不安」と「巻き込まれの不安」がつきまとう、これを「同盟のジレンマ」と言うと言っています。

わが国政府は、日米関係の基軸は軍事同盟であることを公然と認めるばかりか、むしろその「強化」を公言するようになりました。集団的自衛権の解禁と安保法制によるアメリカの戦争への直接、間接の参加の仕組みの整備、アメリカ製兵器の“爆買い”と自衛隊の攻撃力の増強などが、「強化」の中身になるのでしょう。

国際政治学者流に言えば、これは見捨てられの不安から逃れようとして、巻き込まれの不安を招き寄せているということになるのかもしれませんが、いや、そうなのでしょう。

やや、もってまわった言い方をしましたが、さらに一步進めて、旧安保条約と日米行政協定の締結交渉の過程をつぶさに見て行くと、これはやや皮相な見方ではないか、と思われるからです。日米政府間には、日本で再軍備される軍事力は、戦時においては米軍の指揮下に入れられ、米軍の補完部隊とする、という趣旨の密約が取り交わされ、現在に至るまで生き続けているのです。

これまで、この密約が現実のものとなることを阻止してきたのは、憲法9条の規範力と世論の力であることを、決して忘れてはなりません。

(九条の会.ひがしなだ代表世話人、深草憲法問題研究室主宰)

平和随想

## 「和気あいあいとした社会」へのアソシエイト

森 窮狸

マルクスは、近代社会成立で社会関係の「和気あいあいとした外見は消えてなくなる」と書きました。経済関係が人格的支配に取って代わりました。同じようなことをこの間、私たちは経験しているのではないのでしょうか。多くの人が労働者、しかも非正規、「自由な個人」となりました。

しかし、この「自由な個人」は個人として尊重されていますか。憲法第13条は国に尊重を求めているのに、安倍政権は純粋な経済関係の徹底と、それに役立つ封建道徳の復活に熱心で、「和気あいあいとした」つながりを壊すばかり。

また、マルクスは「アソシエイトした」個人による生産手段と生産物の社会的取得を通じ、自由な社会、「和気あいあいとした」社会の実現をめざしました。

安倍政権を倒そうと共同が保守層も含めて広がっているのは、「和気あいあいとした」社会を取り戻そうということ。そして、「アソシエイト」は、九条の会や市民連合、野党共闘などとして、今ここにあるのだと思います。

## 社会権～ライオンに助けてもらう権利

椋 大樹

前回まで、基本的人権の中核である「自由権」（ライオンを檻で縛ることによって、ライオンに口出しされず、自由に暮らすことができる）を紹介してきました。

ただ、それだけで全員が人間らしく生きられるでしょうか。私たちが経済活動などを自由に行うと、経済的に困窮する人や、弱い者を踏みつける人が出てくるかもしれません。ライオンを檻で縛るだけでなく、困ったときにはライオンに助けてもらうことも必要です。

このような人権を「社会権」と呼んでいます。

具体的には、生存権（25条、生活保護や年金制度などを国が整備する）、教育を受ける権利（26条、教育の法制度を国が整備する）、勤労権（27条、失業者が出ないような施策を国が行う）、労働基本権（28条、労働者を守る法整備）があります。

参照『檻の中のライオン 憲法がわかる 46のおはなし』椋大樹著（はんどう・たいき、明日の自由を守る若手弁護士の会、ひろしま市民法律事務所）



### ハナ絵モンの思い⑩

## いのちが大切にされる社会に

市川はなえもん（関本英恵）



子育て奮闘中の今に思うのは、私自身もこうやってたくさんの方の支えのなかで育ったのだということ、健康であってほしいと願われていたし、今も願われているだろう、ということです。流産を経験し、つわりに苦しんで出産したこともあって、いのちの誕生は簡単なものではなく、奇跡であることを、改めて実感しました。そして子どもたちに、安心して生きられる社会を残したい。出産・育児を通して、いのちが大切にされる社会になってほしいという、当たり前のことを再確認しました。

しかし、借り上げ復興住宅の入居者は、健康悪化のリスクがあるにも関わらず、退去を迫られています。あんなに大きな事故を起こしたにも関わらず、放射性廃棄物の処分方法も決まっていないのに、原発は再稼働されています。いのちより大切なものがあるのか、自分さえ良ければいいのか、と感じずにはいられません。子どもたちに、より良い社会を渡すことも親の義務と思って、不断の努力をしたいです。

（「憲法の歌」作詞者、しみん基金KOBELIFE理事、「子どもの権利・神戸」運営委員）



私のひと言

## 未来の暮らしは誰が守る！？

今泉 修

先日の新聞に、元衆議院議員・森戸辰男の記事がありました。鈴木安蔵とともに憲法研究会のメンバーだった森戸が、憲法に 25 条の生存権条項を入れた、とされています。

憲法案審議では、基本的人権に含まれるから不要、という意見もありましたが、敗戦下で困窮する国民を見るに見かねた森戸がこだわったそうです。豊かになれば、憲法にうたう必要もなくなると考えていたようですが・・・。

それから 73 年、憲法制定時に比べれば豊かになりましたが、資産格差拡大に歯止めが掛からず、高い相対的貧困率、非正規雇用、無貯蓄世帯の増加など貧困予備軍も増えていく中で先日、金融審議会が発表した WG 報告書で、将来、年金生活の破綻が具体試算されたにもかかわらず、政府は「受け取らない」と対策の前提すら否定しました。

判例では裁判規範性はあるものの、幅広い行政の裁量も認めている生存権条項ですが、だからこそ政治でもっと積極的に対策していかなければならないと思います。

(未来の社会を考える仲間たち共同代表)

### 「九条の会」西宮ネットワーク

## 6月1日に憲法講演会

## 君島教授が国際関係論を軸に

上田 隆



講演する君島東彦教授

「九条の会」西宮ネットワークは6月1日、西宮市勤労会館に立命館大学国際関係学部の君島東彦教授を招き、「激変する東アジアで憲法九条は生き残れるか？」をテーマに、講演会を開催しました。「国際関係論と歴史的な視点から憲法九条を考える」もので、「従来とは違う視点で憲法九条を考えられた」と、好評でした。

君島さんは、「今後の東アジアの平和を考えると、平和主義、立憲主義、民主主義という日本国憲法の意義を、東アジア全体で実現しようとする努力がきわめて重要」と強調。九条については、「東アジア秩序・世界秩序を前提に考えるべき」で、歴史からみれば、「九条は日本の安全保障の規定ではなく、日本軍国主義の被害を受けた東アジアの人々の安全保障規定である、という観点が重要」と指摘しました。

そして、今の東アジアにおいて、その「努力」は「非政府組織・市民社会が、各地で下からの変革、越境的・水平的なネットワークを形成していくという積み重ねが重要」と述べました。また、自らの実践として、①日中韓の大学生が8月終わりに集まり、東アジアの平和について英語で議論する取り組み②日本平和学会と中国チャハル学会共催の「日中平和学対話」——を紹介しました。

(「九条の会」西宮ネットワーク事務局長)

# 竹

## 公庄 れい

竹は日本列島に、古くから自生していたのであろう。「古事記」によると、亡くなった妻を訪ねて黄泉（よみ）の国（あの世）へ行ったイザナギは、ウジにまみれている妻イザナミを、かいま見て逃げ出す。恥をかかされた、と怒ったイザナミは、頭に差していた串の歯を折って投げると、それが筍になり、黄泉の国の軍勢が、筍を食べている間に逃げ延びる、と書いてある。

筍を「クコウナ」と書いているが、この言葉はわが故郷・紀州花園村で、今も活きている。但し、竹ではなく、筍そっくりのミョウガタケを指す。茅葺の屋根を支え、一世紀近くも囲炉裏の煙に燻されたスダケは、今も和楽器を支え続けている。

私達が、今食べている筍は、江戸時代に日本に入って来た孟宗竹であるが、繊細に編まれたザルもお握りを包む竹の皮も、すべて真竹。日本列島と共に生き継いできた、つまりイザナギが櫛にしていた竹である。

(孫たちの将来を案じるお婆ちゃんの会)

### 九条の会・ひがしなだ13周年総会開催

## 記念講演で齊加尚代さん講演

九条の会・ひがしなだは、6月

1日、東灘区民センターにおいて13周年総会を開催しました。

総会では、西谷事務局長がこの1年間の活動について報告するとともに、安倍政権が「令和」への改元とからめて、改憲を進めようと強い執念を見せている緊迫した情勢の中、さらなる運動が求められていると訴えました。



また、この1年間の決算報告・

会計監査報告を行う、郵送費等の経費の負担が大きく、財政が非常に厳しい状況に陥ったため、予算案については、今後の活動を見直し、秋に臨時総会を開催して提案したいと発言し、承認されました。

総会に引き続き記念講演で

は毎日放送報道局ドキュメンタリー報道部ディレクター齊加尚代さんが「教育とメディアに今何が起きているのか」く報道現場から見える事実と歴史の歪曲」と題して講演。

報道現場への介入と圧力、知性やリベラル言論への“政治的攻撃”の生々しい実態について語り、デマや、ヘイトが溢れる社会、歴史の歪曲が許されれば、国家権力が暴走する危険性があると訴えられました。そして放送の果たすべき役割、メディアの役割を今後、皆さんとともに考えたいと結び、



参加者からから多くの共感が寄せられました

編集後記

日頃から私たちの活動に対するご支援をいただきありがとうございます。総会でも報告したとおり、現在財政状況が非常に厳しくなっており、活動の見直しを進めています。引き続きご支援をよろしくお願いします。

(N)



### カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6  
番号 0217129  
名義 九条の会・ひがしなだ